


















とちぎSDGs推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

申請者	所在地	栃木県真岡市大和田1-22
	名称	栃木シャーリング株式会社
	代表者	仲原嘉信

カテゴリー	チェック番号	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDGsのゴール・ターゲットのマッピング																						
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17						
人権・労働	1	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している		○	○	基本	コンプライアンスガイドブックによる教育の実施 定期的な読み合わせを行っている。						5.1 5.2 5.5				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3										16.1 16.2 16.7	
	2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている		○	○	基本	社内規程による、内部通報制度の相談窓口を設けており、掲示板に張り出し周知をしている。 また、eラーニングを受講し教育を実施している。						5.1 5.2 5.5				8.5 8.8												16.1	
	3	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない				○	基本	36協定を締結、時間外労働の管理は上長が行い全体朝礼での報告										8.5 8.8												
	4	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している		○	○	基本	当社は外国人労働者を積極的に採用している。 就業規則に則り社員登用等差別はしていない。							4.4				8.7 8.8		10.2 10.3										
	5	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている		○	○	基本	毎週月曜日に安全パトロールを実施し管理者による適切な安全管理を運用している。 毎月の安全衛生委員会の場で各職場からR/A報告を行い危険性や有害性を調査して、リスクを低減する取組みを行っている。 新入社員や中途採用者への安全衛生教育を当社規定として定め配属前に行っている。											8												
	6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している		○			基本	ストレスチェック実施(1回/年)、希望者には医師の面談。 また対応が必要な時は、都度産業医との面談支援を行っている。																						
	7	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている		○	○	基本	当社は適材適所に人材を配置し活躍できる場所を提供している。 育児介護規程を制定し女性や高齢者の働きやすい環境を整備している。							5.1 5.5				8.5		10.2 10.3										
	8	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる		○	○		応用	健康診断の実施、保健師による保健指導の実施、受動喫煙防止、インフルエンザ予防接種の実施、新型コロナ予防接種のフォローを行っている。											8											
	9	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している		○	○		応用	「教育訓練のニーズ及びその計画書」に基づきOJTシートに沿った教育、外部講師によるレベルアップ活動実施											8	9										
	10	【雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている		○	○		応用	規程の整備及び新人事制度の制定、賃金規程の改定を行った。											8.5		10.2 10.3									
環境	11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	○		○	基本	ゴミ処理の分別細分化・処理物とリサイクル品への分別方法・指定置き場所を明確にし環境や社会に配慮した処理方法を実施。 収集運搬処分業者も委託契約書類と収集運搬許可証の有効期限を確認し電子マニフェストにて管理している。														11.6	12.3 12.4 12.5						14.1		
	12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	○			基本	コンプレッサーのエネルギー使用量を管理把握し削減につながる活動を継続的に実施している。 月1回開催される環境委員会の場で活動・進捗フォローを行っている。(環境改善活動計画書) デマンド管理による無駄な電気使用量の管理																							
	13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	○		○	基本	工場内フォークリフト13台中12台をエンジン車からバッテリー車へ変更し排出ガスを減少させる低炭素化に取り組んでいる。																	12.4					13.3	
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	○	○	○	基本	化学物質排出移動量届出制度(Pollutant Release and Transfer Register)に基づき数値を算出し報告。 使用者への暴露への影響が無き様廃棄・処理方法についても適切な管理を行っている。				3.9			6.3								11.6	12.4								

とちぎSDG s 推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

申請者	所在地	栃木県真岡市大和田1-22
	名称	栃木シャーリング株式会社
	代表者	仲原嘉信

カテゴリ	チェック番号	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDG s のゴール・ターゲットのマッピング																
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																								

上記以外で設定した取組項目

	独自に設定したSDGsに資する取組				具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1	小集団活動				「SDG s」をテーマに各職場で活動を行い効果を発表				4			7	8	9			12	13				17
2	全体朝礼時に動画視聴で教育				17の目標を項目ごとに分けて視聴	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
3	品質教育				外部講師による教育実施				4					9			12					
4																						

【記載留意事項】

- ・SDG sのゴール・ターゲットのマッピングについては、各項目について、ゴールやターゲットに直接的に当てはまる場合は黒字、間接的（結果として）に寄与する場合は赤字で番号を記載しています。（SDG sのゴール・ターゲットのマッピングの整数はSDG sのゴール（例：7）を表し、小数点を含む数字はターゲット（例：7.3）を表しています。）
- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・「非該当」のものについては、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）該当しない場合にその理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。（※えるぼし認定、森林認証制度 など）